
小学校の統合準備に関する説明会会議録要旨

《 平成 31 年 3 月 28 日（木）19 : 00～ 伊奈公民館 》

1. 開会
2. 市長あいさつ
3. 教育長あいさつ
4. 事務局紹介
5. 説明
6. 質問・意見交換

市 民 1 私は三島小学校の近くに住んでいて、子どもは来年の4月に三島小学校に入学します。資料10ページに「小学校の通学支援に関する距離基準の3kmを前提に、スクールバスによる通学支援に取り組む」と書いてありますが、子どもが谷井田小学校に通学する際は、スクールバスに乗れるのか、徒歩または自転車で通学するのか教えてください。子どもが通学中に危険にさらされる事件が発生しているということを聞きましたので、質問させていただきました。

事 務 局 スクールバスによる支援基準の3kmといたしますのは、市は3km以上の遠距離通学し、公共バスを利用している児童の保護者へ、定期代の3分の1を補助していることを踏まえたものです。スクールバスを運行するにあたっては、統合校の子どもたち同士の公平性だけではなく、市全体の子どもたち同士の公平性も、当然、検討しなければならないと考えております。スクールバスによる支援の基準を3kmとさせていただきましたのは目安でありまして、統合準備委員会などでバスルートを決めていく中で、3km未満の方もスクールバスに乗れるのか検討していくこととなります。

2点目の通学路の安全性の質問について、市からは学校教育課、安全安心課、建設課など、市以外の組織から、常総警察署、土浦土木事務所、学校長、PTAの委員から構成される通学路安全推進会議という会議がございまして、そこで通学路の危険箇所を抽出し、それぞれの部署で対応しております。学校が新たに統合し、通学路も変わる場合においても、通学路の安全を確認し、安全対策を検討しながら、できることは統合前から実施していきたいと考えております。

事務局　やはり1年生で3km歩くというのは大変だと思いますので、必ずしも3kmを超える児童だけがスクールバスに乗れるとは考えておりません。自転車通学については、以前、板橋小学校で自転車通学がありましたが、それは危険という事で自転車通学を廃止して、料金を負担していただき、コミュニティバスを利用して通学していただいております。なぜ、料金負担をしていただくのかといいますと、板橋小学校では高岡地区から通い、そして料金を負担し、公共バスを利用して通学している児童がいるという経緯があります。今回統合して、スクールバスを運行する際に、費用を負担していただくのかは、まだ決めておりません。なので、そこについてはPTAの方、地域の方などから構成される統合準備委員会で協議していただき、そこで意見が出てくるのかと思います。昨日の説明会では、「スクールバスの料金は無料にしてほしい」という意見も出ておりますので、費用負担なども含めて、検討していかなければならないと思っております。

市民　2　学校名は変わると思いますが、どのように決めるのでしょうか？

事務局　統合しましたら、新しい学校ということで、先程の事務局説明でもご説明させていただきましたが、谷井田小学校と三島小学校は対等に統合をします。学校名につきましては、統合準備委員会の中で、公募にするのか、協議の中で決めていくのか、既存の校名を互いの了承の基に使うのかなど、どのような方法がいいのかご検討していただき、決めていきます。

市民　3　来年の4月から子どもたちが一緒になるということですが、互いの学校の子どもたちが交流を持ち、馴染めるようなことを、今年度中から実施していくのかお聞きします。

事務局　統合に当たり子ども同士の交流も大切だと認識しております。予定ではありますが、来年度は三島小学校で一緒に伊奈中学校の吹奏楽部の演奏を聴いたり、英語の活動も一緒に行うことも考えております。また、予定ではありますが、プログラミング学習も合同で行い、交流を図っていきたいと考えております。

事務局 昨日の説明会で東小学校の保護者から、保護者同士の交流事業について考えてほしいというご意見をいただきました。東小学校の保護者は板橋小学校に行ったことがないということで、校舎の見学などを含め板橋小学校に行きたいという話も伺いました。また、統合するにあたって、子どもが不安になるので、スクールカウンセラーを配置し、気配りをしてほしいというような意見や、跡地利用について、体操着などは新しくなると思うので支給してほしいなどのご意見がございました。子どもたちの交流事業につきましてはPTAの方と、また、統合準備委員会の中で、決めていきますが、その前に教育指導室で子どもたちが顔を合わせるかたちの方向で計画を検討しております。その交流事業について、昨日の説明会で校外学習に行った後に、一緒に振り返りをするべきではないのかというご意見をいただきました。ご意見をいただけて、ありがたいと思っており、参考にしながら、更に深い絆が生まれるような計画を考えていきたいと考えております。

市民 4 昨日、学校の先生と谷井田小学校の施設が老朽化していないかチェックしてきました。校舎は耐震補強していただいたときに綺麗にいただきましたので、扉の立て付けぐらいでした。しかし、旧体育館はトイレのカギがかからなかったり、先日の卒業式のときに女子トイレから水が溢れたりしたことがありました。また、ステージの上には跳び箱やマットが、片付ける場所が無いので、置いてある状態であり、幕を閉めると、幕が破れているというかたちで老朽化が進んでいました。その中で一番問題があったのはプールです。谷井田小学校の去年の夏の水泳の授業は、ろ過機が止まってしまったという事で、半分ぐらいできませんでした。谷井田小学校校長に三島小学校と一緒に水泳の交流事業ができないかと相談があったそうです。しかし、昨年、三島小学校のプールでケガが起こっていて、その箇所の心配があるので交流ができなく、谷井田小学校のプールは循環機が壊れているということがありました。どちらをいつ直すのかご検討いただければと思います。

事務局 学校の施設、特に谷井田小学校は迎え入れる施設になりますので、今ご意見いただいたところを、すぐにできるものと少し時間を要するものがございますので、再度私どもで確認し、対応させていただきたいと思えます。なので、早いうちに私どもの方から各小学校に伺い、確認をさせていただきたいと思えます。

市民 4 ありがとうございます。PTAと学校で考えを共有し、施設の改善の要望を出したいと思えますので、よろしくお願いいたします。

事務局 予算を組むうえで、学校から上がってくる予算要望と、先程おっしゃられたようなことで、ギャップがあり、現場の意見が予算に反映されていないのかなという気持ちがあります。なので、教育行政と教育現場で行き違いがあるといけませんので、そこはしっかりと私たちの方で確認させていただきますので、気づいた点はおっしゃっていただければと思います。そして確認後に、然るべき対処を速やかにしたいと思います。予算が取れるものにつきましては、対応していきたいです。今後ともよろしくお願いします。

市民 5 学校教育に関する予算は市と、県からも出ていますか？

事務局 先生の人件費以外は市から出ております。チームティーチングということで補助の先生を付けるなどの場合は市の負担となりますが、学校の先生の人件費は県から出ております。それ以外の学校の管理・運営の部分につきましては、市から出ています。

市民 6 私たちは歩いていける距離に学校があるので、住んでいます。それを市の都合で統合をし、スクールバスを出すときに、既に費用負担をし、公共バスで料金を負担して遠距離通学をしている児童と公平性を保つために、スクールバス料金の負担を求めるのは少し強引ではないでしょうか。なので、スクールバスを無償で出すことの検討を進めていただければと思います。

スクールバスと、先程あった施設の整備などの教育環境面が前に進まないと、他の校歌などの検討事項も進まないのかと思います。バスについて借り上げるのか、委託するのかなど案を、部会に提供していただきたいと思います。

昨日の説明会で東地区の地域の方が反対されていましたが、いつ頃説得される予定でしょうか？

事務局 昨日の説明会で東の保護者に地域の方と意見交換会を開催してくださいとのご意見がありました。現時点ではまだ決定しておりません。今後、東地区の方とお話させていただきまして、日にち決めていきたいと考えております。

事務局 バスにつきましては、無償化も含めて今後検討させていただきます。様々なバスの使い方があると思いますので、提案をさせていただいて、皆さまと協議していきたいと思います。地域の方に対する説明ですが、何度もこのような説明会を開催し、地域の方にも開催の情報は回覧や児童を通じて保護者への開催案内の配布というかたちで提供させていただいております。そこで来ていただかないということは、そこに関心があるのか、無いのか判断をせざるを得ません。私たちは厳しいご意見もいただく覚悟で説明会に臨んでいますので、本当は多くの方に集まっていただき、多くの意見をいただきましたかったというのが正直なところです。

また、私たちは地域に伺って説明会もしなければならないと思っています。なかなか理解が得られないというところは、私たちの力不足だと思います。しかし、そのような機会を無駄にしないで、多くの地域の方に足を運んでいただければと思います。また、お力をお貸しいただいて地域にひと声をかけてくださればと思います。

市民 6 今月17日、18日に統合準備委員会が開催されます。今のままで統合準備委員会を開いていいのか疑問に思いますので、統合準備委員会までにある程度、地域の方の説得をしていただければと思います。

事務局 早急に計画を立てて地元の方と話し合いの場を設けたいと思います。

市民 7 今度、子どもが新一年生になります。児童クラブについて、統合すると児童が増えるので、児童クラブに入れないということがあったら、困る家庭も多くあると思います。谷井田小学校と統合するにあたり、教室や先生は確保されていますか？

事務局 児童クラブの担当課は生涯学習課であり、私の方で生涯学習課に、谷井田小学校との統合後の児童クラブについて確認したので報告させていただきます。統合後、受け入れられる許容数、教室数などについては、今いる三島小学校の生徒が全員、児童クラブに入っても十分受け入れられるキャパシティがあり、先生の人数も足りていると聞いております。今月25日に三島小学校で保護者の方から、「三島小学校の児童クラブは1年生から6年生まで受け入れていて、谷井田小学校は3年生までしか受け入れていないと聞きました」というご質問いただきました。確認させていただいたところ、谷井田小学校も1年生から6年生まで受け入れているという事でした。ご質問いただいた方はおそらく谷井田小学校は4年生以上で児童クラブに入っている児童が少ないという事をお聞きになってご心配になられたのかなということがございました。

市民 6 昨日、東地区の地元の方からいただいた意見で、東小学校がなくなると地域の過疎化が進むと心配されていた点があります。スクールバスがしっかりと整備され、統合後の施設がすばらしいと過疎化に歯止めがかかると思います。跡地利用もありますので検討していただき、東地区の地元の方の説得をお願いします。地元の説得がうまくいかないと、東小学校と三島小学校の統合もなくなってしまうかもしれない、東小学校ありきの三島小学校と考えております。

5. 閉会

以上